

# 若手等職員研修 ③ 「森林の公益的機能」を実施しました

日 時： 令和7年1月28日（火） 10：30～15：30

場 所： 香川県森林センター 実習室 ほか

参加者： 林業関係部署の若手等県職員 9名（一般事務職5名、林業職4名）

主 催： 香川県森林センター



① 座学「森林の公益的機能について」  
（森林センター林業普及指導員）



② 林業普及指導員手作りの「保安林かるた」で、17種ある保安林の、名称と目的に親しみました。



③ 座学「山地災害に備える」  
（森林センター所長）



④ 実習「簡易ライシメーターを使った水源涵養機能の実験」  
（森林センター林業普及指導員）



⑤ 座学で装置の仕組みや作り方を学んだ後、実験をしました。



⑥ 途中経過と結果をふまえて、指導者になった場合、どのような声かけや進行をするのが効果的かを考えました。



⑦ 実習「森林センターの保安林と標識設置」  
（森林センター林業普及指導員）



⑧ ドライバーとレンチを使い、協力して保安林標識を組み立てました。



⑨ つるはしやダブルスコップを使って標識を立てるための穴を掘りました。



⑩ はじめに掘った穴は岩にあたるなどして、3か所目ようやく立てることができました。



⑪ 見学「林業道具の扱い方」  
（森林センター所長）



⑫ 森林整備で使うナタ、ノコギリからチェーンソー、刈払機まで、幅広い林業道具の仕組みや扱い方を学びました。

（香川県森林センター 林業普及指導員）